

公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成25年7月31日

| | | | |
|-----|------------|------|---------------|
| 施設名 | 高知県立室戸広域公園 | 所管課名 | 土木部 公園下水道課 |
|-----|------------|------|---------------|

1 施設の概要

| | | | |
|--------|---|------|----------------------|
| 指定管理者名 | 株式会社 双葉造園 | 指定期間 | 平成24年4月1日～平成27年3月31日 |
| 施設所在地 | 高知県室戸市領家800 | | |
| 事業内容 | <p>1. 施設の運営に関する業務 (1) 施設等の利用に関する業務 (2) 施設等の利用料金の徴収 2. 施設等の維持管理に関する業務 (1) 運動施設管理業務 (2) 植栽管理業務 (3) 施設等保守管理業務 (4) 清掃業務 (5) 警備業務 3. 公園全般に係るその他の業務 (1) 公園の利用案内 (2) 利用促進のための企画等の実施 (3) 周辺市町村・団体等との協力、連携 (4) 県民やボランティア等との協働事業の推進 (5) 公園に関する情報の提供 (6) 公園に関する要望及び苦情の処理 (7) 緊急対応体制の確立 4. 物品の管理</p> | | |
| 施設内容 | <p>○ 面積、施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など 【公園全体】 面積(供用開始): 74.4ha 【野球場】 センター122m 両翼100m 内野1,827人収容・外野7,285人収容 (高校生以下6,890円/日、その他の者13,800円/日)、スコアボード(270円/時)、シャワー(1回100円) 【運動広場】 野球1面、少年野球2面、ソフトボール2面、サッカー1面、外野芝席2,550人収容 (高校生以下2,280円/日、その他の者4,550円/日) 【雨天練習場】 雨天時の野球練習、ティバッテング (高校生以下820円/日、その他の者1,650円/日) 【屋根付多目的広場】 (高校生以下2,700円/日、その他の者5,400円/日) 【遊戯施設】 フィットネス広場、スケートパーク広場、アスレチック広場、ちびっ子広場、ふれあい広場、花見広場 開園時間: 8:30～17:00 休園日: 12月29日～1月3日</p> | | |
| 職員体制 | 双葉造園の社員3名が施設の管理に当たり、所長を除く社員2名と、清掃業務(2名)、夏の施錠(2名のローテーション)については室戸市在住者を雇用し、企画経理スタッフとして本社から社員3名がサポートしている。 | | |

2 収支の状況

単位:円

| | | 23年度(決算) | 24年度(決算) | 25年度(予算) |
|--------------|---------|------------|------------|------------|
| 収入 | 県支出金 | 14,569,000 | 14,991,000 | 15,276,000 |
| | 使用料・手数料 | 1,748,685 | 2,058,970 | 2,176,000 |
| | その他 | 1,282,448 | 1,037,968 | 595,000 |
| | 収入計 (a) | 17,600,133 | 18,087,938 | 18,047,000 |
| 支出 | 事業費 | 0 | 0 | 0 |
| | 管理運営費 | 8,109,229 | 8,139,812 | 10,155,000 |
| | 人件費 | 9,098,007 | 9,554,254 | 7,892,000 |
| | その他 | 392,897 | 393,872 | |
| | 支出計 (b) | 17,600,133 | 18,087,938 | 18,047,000 |
| 収支差額 (a)-(b) | | 0 | 0 | 0 |

3 利用状況

| | 23年度(実績) | 24年度(実績) | 25年度(目標) |
|---------------------------|---|----------|----------|
| ①年間利用者数(単位:人) (有料施設のみ) | 24,038 | 24,410 | 25,000 |
| ②利用者意見等の反映 | <p>○ 利用者アンケート等の実施状況</p> <p>ちびっ子広場のトイレにアンケート用紙と回収ポストを設置し、利用者の意見を聞き取り組みを実施した。また、平成20年度から継続して合宿で野球場施設を利用する団体にアンケートを実施した。 (野球場施設の利用者 集計数:96【5団体】) (回答者:県外から合宿で利用している大学生及びその関係者。) 主な意見:グラウンド等運動施設、スタッフの対応に満足の声が多い。 また、室内練習場など、施設の一部が狭いとの少数意見もあり。</p> <p>また、今年度は初の試みとして、韓国中学生チーム2校がキャンプに訪れたが、学生、引率の監督などから好評を得た。</p> <p>○ その他</p> <p>大学野球の団体と県と合同で意見交換会を実施し、意見や要望を聞き、利用者の満足度の向上に努めている。</p> | | |

4 平成24年度業務評価

| 項 目 | 状 況 説 明 |
|---------------|--|
| ①適正な管理運営の確保 | 概ね協定書、仕様書及び事業計画書に基づく適正な運営管理が実施された。特に、グラウンド管理では、日常的な維持管理の作業に加え、今年度は阪神園芸(株)が管理する阪神甲子園球場への整備視察・意見交換会を実施し、そのノウハウを生かして、更なる管理レベルの向上や作業効率のアップに努めた。 |
| ②利用者サービスの維持向上 | 今年度も引き続き、来園者が再度利用したいと思えるような公園を目指し、トイレの清掃等に気を配るとともに、受付玄関やトイレ内に花を飾ることを心がけていた。運動施設については、常に利用日に向けた計画的な作業を行うとともに、今年度は上記の阪神園芸(株)との技術交換会の実施や、日頃から春野総合運動公園のグラウンド管理担当者から技術的なアドバイスを受けるなど、レベルの向上を図り、利用者に満足してもらえるような整備を心がけて維持管理に努めたことは評価できる。 |
| ③利用実績 | 利用人数は増加した(前年比372人)。これは、例年は閑散期の1月に韓国中学生チームのキャンプ利用があったことが主な要因である。 |
| ④収支の状況 | 利用人数は微増にとどまったが、利用料収入は増大し(前年比約31万円)、利用料が初めて200万円を超えた。これは、上記韓国チームのキャンプが行われたことが主な要因であるが、日頃から利用者サービスの維持向上に努めてきた成果が表れたことによる施設利用の増加も要因として挙げられ、評価できる。 |
| 総合評価 | <p>協定書、仕様書及び事業計画書に基づき、概ね適正な管理運営業務が実施されている。また、利用促進にも取り組んでおり、大学キャンプなどの新規誘致を実現した。</p> <p>また、今年度は、韓国中学生チームのキャンプの受入れに際し、ハングル文字による案内板の設置や、言葉・文化の違う生徒たちとのコミュニケーションにも配慮したことにより、好評を得て、平成25年度の仮予約を得られたことも評価できる。</p> <p>例年どおり、野球場施設は大学キャンプ等の利用者に好評で、利用は継続しているが、オリジナリティのある自主事業を企画するなどして、今後更なる利用者・利用収入の増加を期待する。</p> |

【評価の目安】

- A:仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 B:おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 C:仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 D:管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの